



尸板.COM ピーバンドットコム

2021年3月期 第1四半期 決算補足資料

証券コード 3559 株式会社ピーバンドットコム

2020年8月12日

1. 第1四半期決算概要

2. 今後の事業戦略

3. 自己株式の取得状況

参考資料. 当社事業概要



1. 第1四半期決算概要

開発環境をイノベーションする

Innovate the development work environment.

**テクノロジーを進歩させることで、
社会問題解決を進める技術と製品を生み出し、
人類の平和と繁栄を創り出す。**

By advancing technology, we create technologies and products to advance social problem solution and create peace and prosperity of humanity.

モノづくりの工程を支える**GUGENプラットフォーム強化し**、
「開発環境をイノベーションする」を実現する。
電子機器の**基幹部品であるプリント基板を中心に**事業を展開。



- ① ワンストップソリューションの拡大
- ② 基板周辺サービスの拡充
- ③ 他社との連携によるバリュー・チェーン強化

当社が運営するプラットフォームの活用で
ものづくり業界の**資材調達における**
デジタルトランスフォーメーション (DX) が加速する



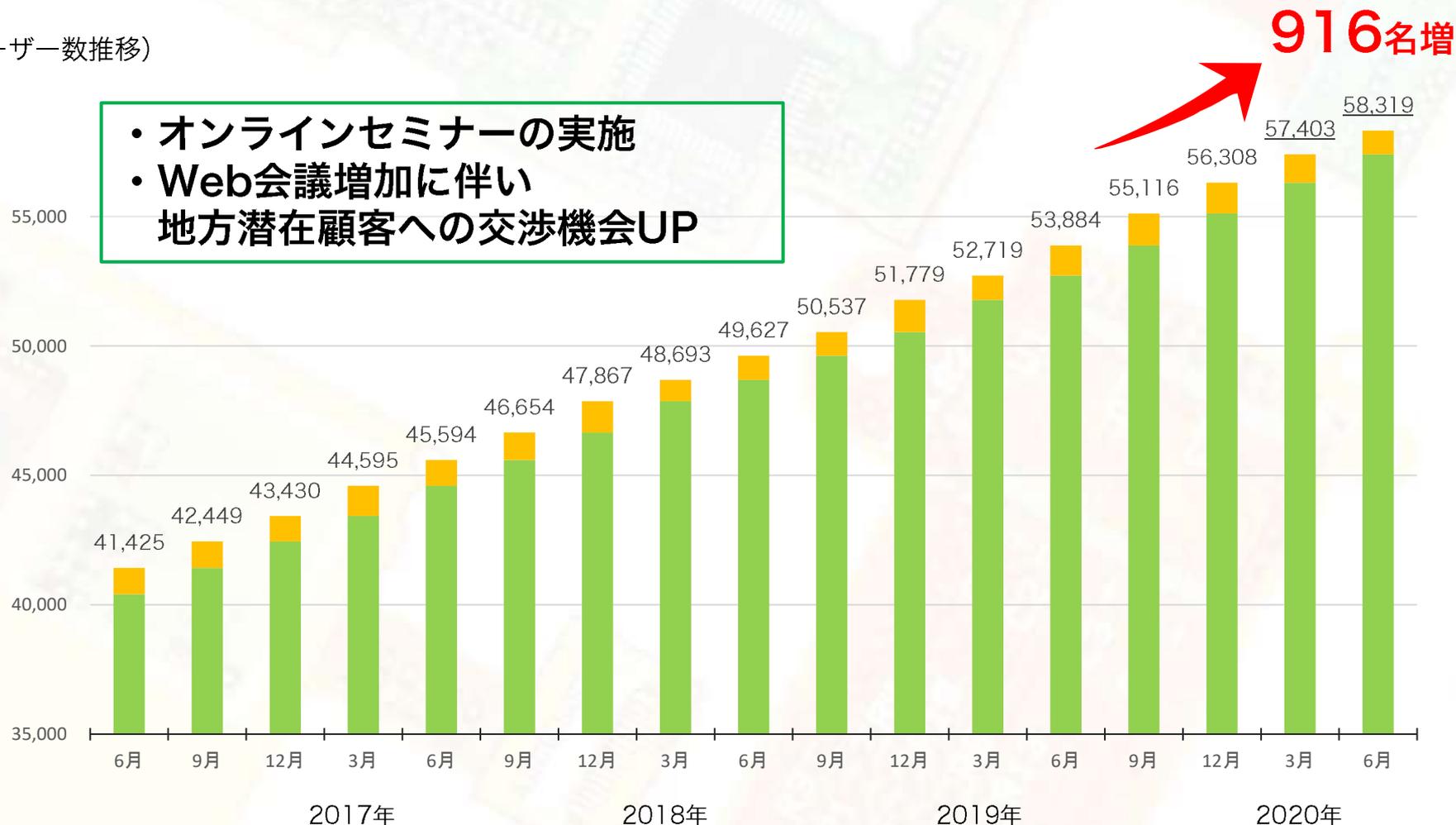
コロナ渦でも**オンラインの強みを活かし**
売上高・前期比94.7%

	実績	前期比	利益率
業績			
売上高	452 百万円	94.7%	—
営業利益	40 百万円	73.9%	9.0%
経常利益	41 百万円	73.7%	9.1%
当期純利益	27 百万円	72.0%	6.1%
トピック	<ul style="list-style-type: none">✓ オンラインセミナーを開始、登録ユーザー58,319名へ拡大✓ 引き続きEMS（電子機器製造受託サービス）の売上が増加✓ 「P板.com EMS」の事業拡大に向け積極投資		

新規ユーザー登録数**916**名増加 全ユーザー数**58,319**名

(ユーザー数推移)

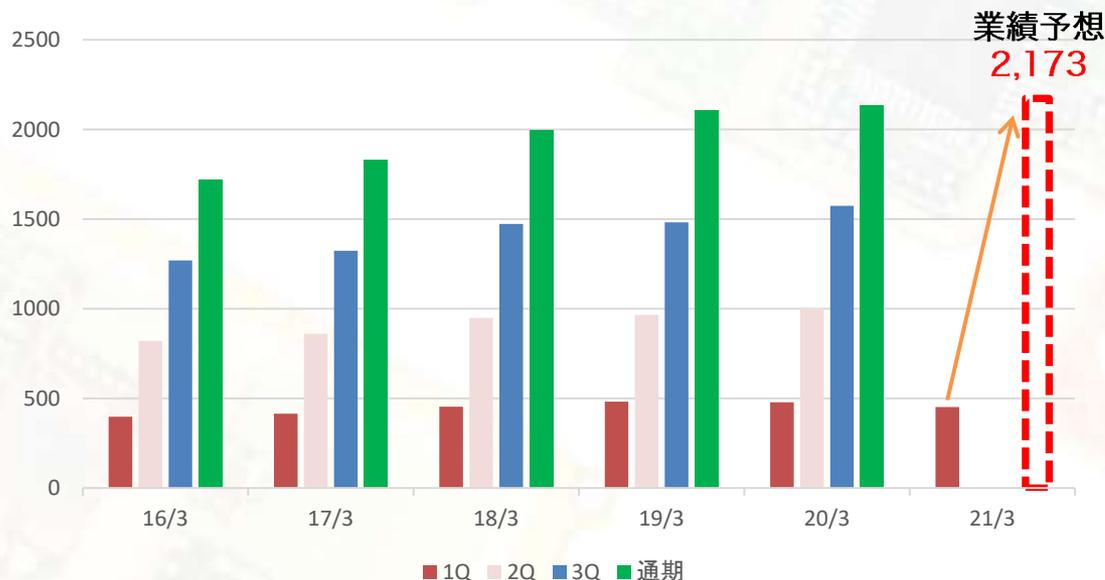
- ・オンラインセミナーの実施
- ・Web会議増加に伴い
地方潜在顧客への交渉機会UP



※2017年3月期第2四半期以前の数値は参考値です。

コロナ禍でもDXによるEMS需要を取込み、 安定した成長を目指す

(単位：百万円)



- EMS（電子機器の一括受託）の売上増加
昨年度から引き続き拡大
- 部品実装サービスの利用率増加
AI見積りリリース等の積極的なPR、
サービス品質の信用拡大により
利用が進む
- ハーネス加工サービスの受注拡大
オンライン見積りシステム導入後
順調な成長が継続

	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3
通期	1,717	1,830	1,995	2,106	2,133	—
3Q	1,270	1,324	1,473	1,482	1,574	—
2Q	821	861	949	966	1,002	—
1Q	398	415	454	482	478	452

※2017年3月期第2四半期以前の数値は参考値です。

積極投資で減益となるも、
 新しい需要を取込み、**期初業績予想の達成**を目指す。

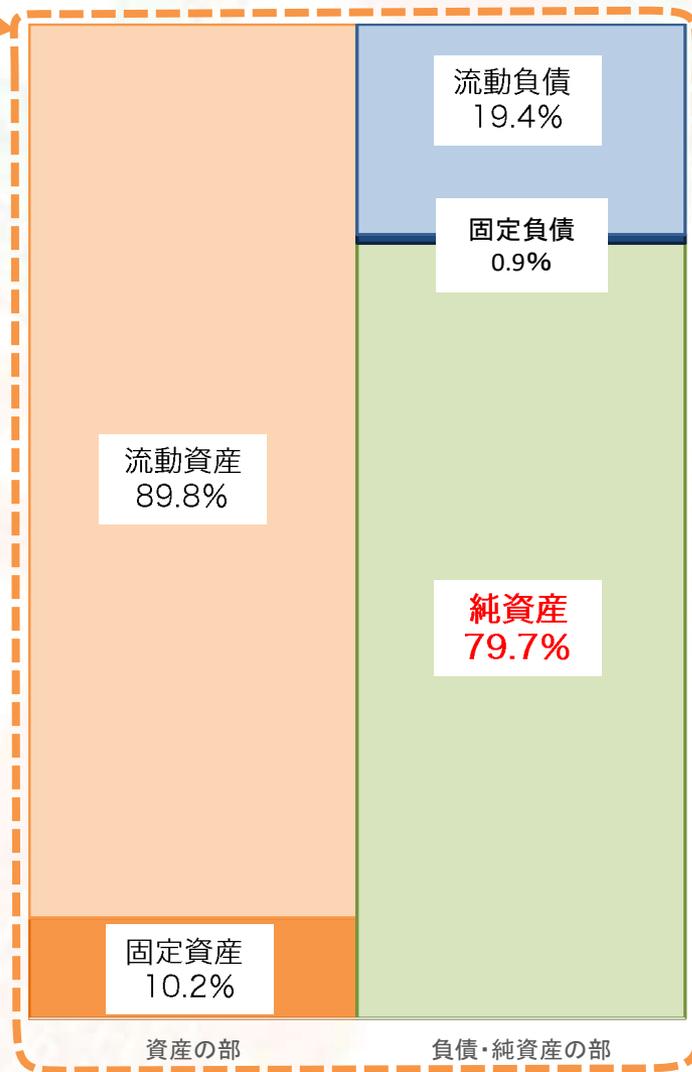
(単位：百万円)	前年 同期比	2021年3月期			期初業績予想 (2020/5/13発表)	
	実績	実績	増減額	前期比	計画	進捗率
売上高	478	452	▲25	94.7%	2,173	20.8%
売上総利益	165	146	▲19	88.5%	739	19.9%
販売管理費	110	105	▲4	95.8%	488	21.7%
営業利益率	55 11.6%	40 9.0%	▲14	73.9%	250 11.5%	16.3%
経常利益率	55 11.7%	41 9.1%	▲14	73.7%	255 11.8%	16.1%
当期純利益率	38 8.0%	27 6.1%	▲10	72.0%	175 8.1%	15.8%

事業拡大に向けEMS専門人員、SEを増員
GUGENプラットフォームの強化
顧客獲得のための営業サイクルを加速



(単位：百万円)		前期末	2020年 6月末	増減
資産の部	現金及び預金	987	960	-26
	売上債権	278	230	-48
	棚卸資産	20	17	-3
	その他流動資産	11	27	15
	有形固定資産	10	10	0
	無形固定資産	42	44	2
	投資等計	92	85	-7
	資産の部合計	1,444	1,375	-68
負債の部	買掛金	183	207	24
	その他流動負債	122	59	-63
	固定負債	12	12	0
	負債の部合計	318	279	-38
純資産の部	株主資本	1,126	1,095	-30
	純資産合計	1,126	1,095	-30
負債・純資産合計		1,444	1,375	-68

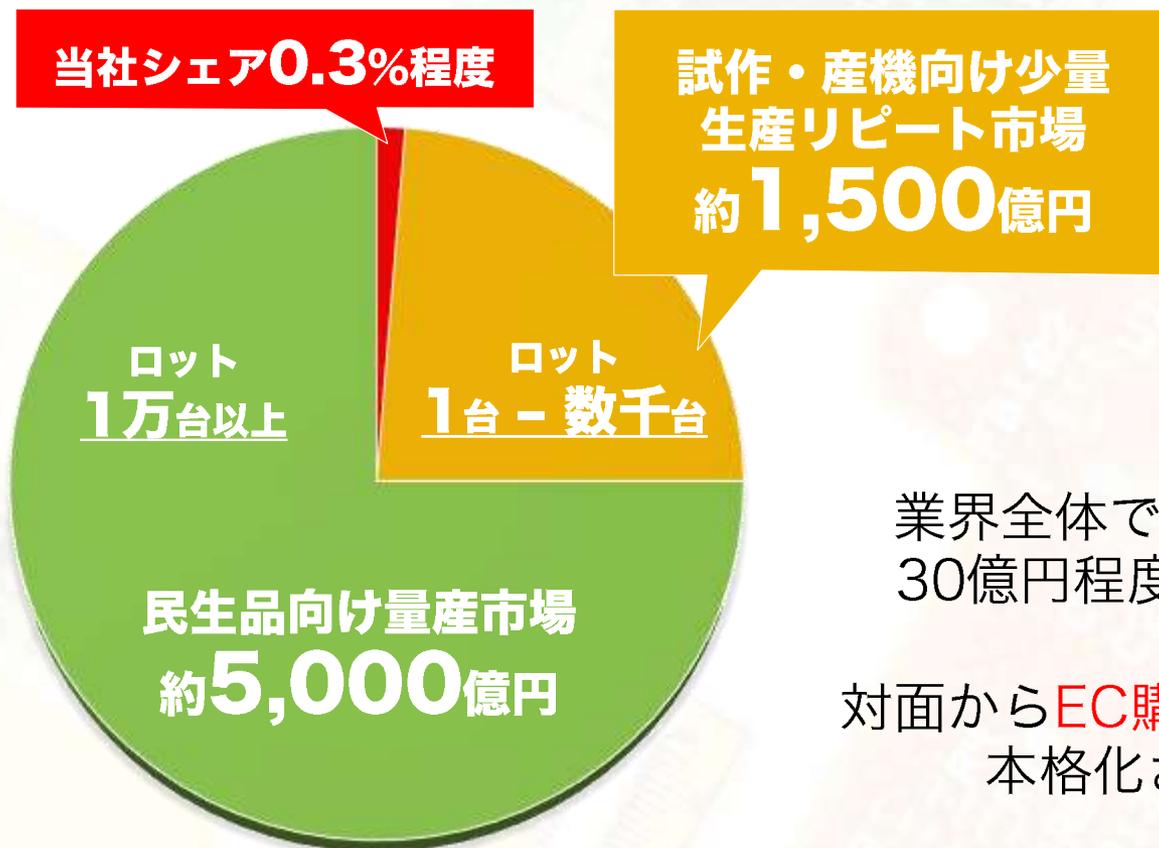
安定した財政基盤





2. 今後の事業戦略

プリント基板の国内生産額は約6,500億円、
当社シェア0.3%で**成長余地が多くある。**



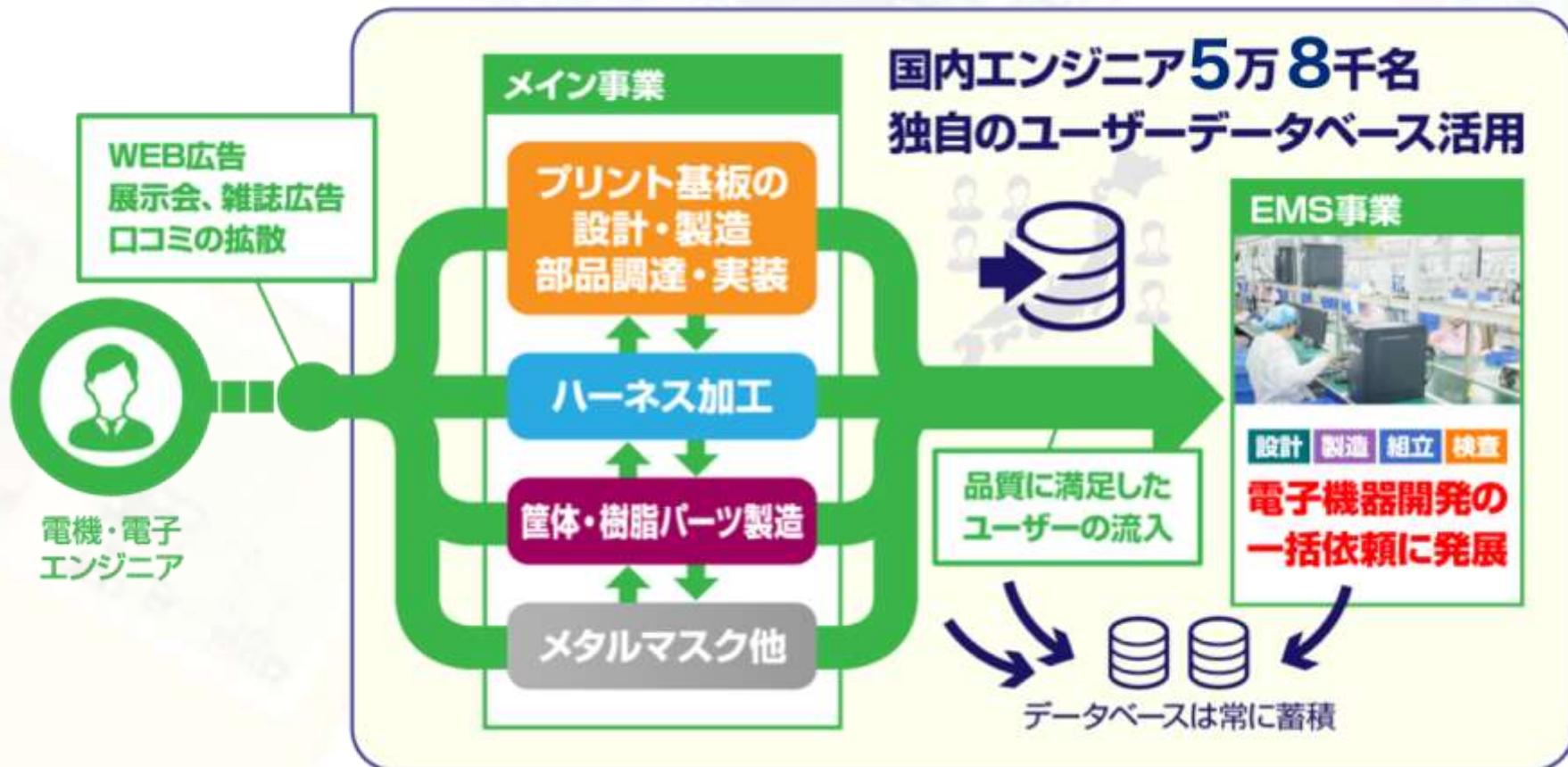
業界全体でECでの購入は、
30億円程度（当社調べ）。

対面からEC購入への切り替えを
本格化させていく。

システム投資で顧客満足ホイールを加速、
P板.comメイン事業の市場シェア拡大を図る。



P板.com EMS拡大に向け、昨年9月に業務提携した
ジェネシス社へ設備貸与を実施、連携を強化。



当社資源を活用した事業展開を実現していく

当社は、**従業員並びに協力関係のある皆様の安全性を確保しながら、EC拡大への商機と捉え、最大限のサービス提供をしております。**

市場環境

- ・国内電子業界の生産への影響は不透明な部分もありながら、IoT、医療、健康、ロボット等、需要は拡大見込み
- ・5G浸透による遠隔医療、無人配送、警備ドローンの需要活発化
- ・購買経路見直しにより各企業でDXが進み、EC調達の利用増加

- 当社業務への影響 -

受注

- ・従来よりweb集客、受付が主体で、受注業務への影響なし
- ・セミナーは対面から、web形式へ切替

生産

- ・提携仕入先は国内外に多岐に渡り、リスク分散されている
- ・一時的に海外工場の生産に影響が出たものの、現在は復旧

物流

- ・都内の物流拠点を、必要に応じ地方拠点への切り替え体制を整備
- ・輸入経路、国内配送ともに目立った影響なし

財務

- ・安定した財政基盤を活かし、成長投資を継続

新型コロナウイルスの影響はあるものの、
積極的にwebを活用し当社売上高は最高更新を見込む。
EMS事業本格化への人材採用で、営業利益は横ばい。

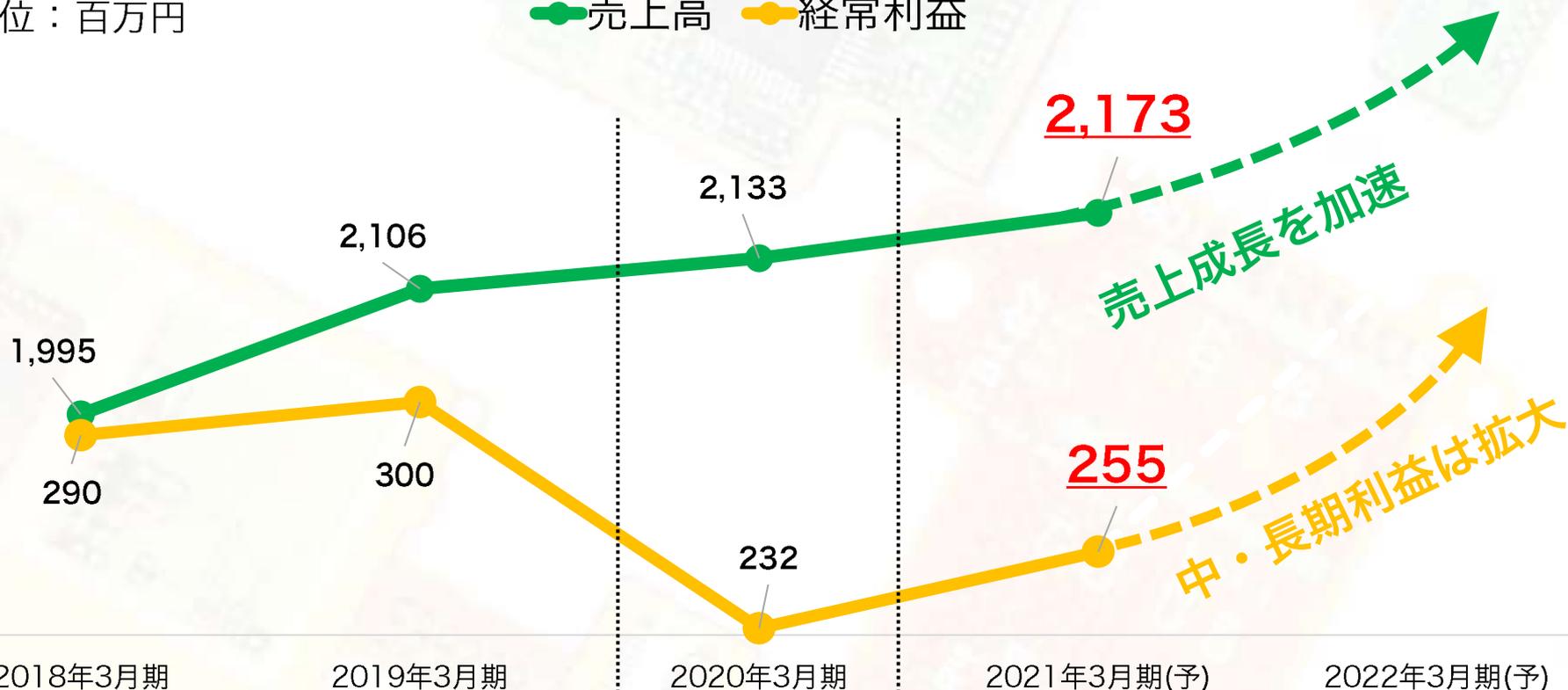
単位：百万円

	2020年 3月期	2021年3月期		
	実績	予想	前期比	前期比
売上高	2,133	2,173	+40	101.9%
売上総利益	724	739	+15	102.0%
販売管理費	477	488	+11	102.3%
営業利益	247	250	+3	101.6%
営業利益率	11.6%	11.5%		
経常利益	232	255	+23	110.2%
経常利益率	10.9%	11.8%		
当期純利益	111	175	+64	157.0%
当期純利益率	5.2%	8.1%		

ものづくり業界のDX化を目指し、
安定した財政基盤を活かした**事業拡大への投資を継続**。
中・長期的な利益成長を目指す。

単位：百万円

●売上高 ●経常利益



2018年3月期

2019年3月期

2020年3月期

2021年3月期(予)

2022年3月期(予)

実績

戦略的
投資

投資回収
フェーズ

既存事業とともに新規事業を成長させながら、
M&Aも視野に入れ事業拡大を図る。



資本効率向上と機動的な資本政策実行のため、 自己株式の取得を実施中。

5/13 決議内容

取得株式の種類	普通株式
取得総数	10万株（上限） 発行済株式総数に対する割合2.2%
株式の取得価格の総額	100百万円（上限）
取得期間	2020年5月14日～9月30日

7月末時点進捗

取得総数	60,700株取得 (上限に対し60.7%)
株式の取得価格の総額	取得価額58,853千円 (上限に対し58.9%)



参考資料. 事業概要

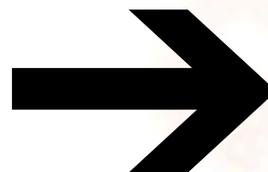
社名	株式会社ピーバンドットコム
本社	東京都千代田区五番町14 五番町光ビル4F
資本金	160,756千円（2020年7月時点）
従業員	33名（正社員26名・臨時雇用7名）
事業内容	プリント基板のEコマースサイト P板.com（ピーバンドットコム）を中心とした、 ”GUGENプラットフォーム”の運営
代表者	<p>代表取締役 田坂 正樹</p> <p>・略歴</p> <p>1971年 東京都日野市で生まれる</p> <p>1995年 多摩大学 経営情報学部 卒業</p> <p>1995年 株式会社ミスミ入社、Eコマース事業立上げに参画 (現：ミスミグループ本社 証券コード9962)</p> <p>2000年 同社退社、複数企業の事業立上げに関与</p> <p>2002年 当社設立</p> <p>2017年 東証マザーズ上場</p> <p>2019年 東証1部に市場変更</p>



プリント基板とは、自動車、テレビ、照明、スマートフォン、医療機器、ロボットなど、**”電子機器”**に**必ず使われる**主要な部品。製品の形ごとに**オーダーメイド**で作られる。



プリント基板



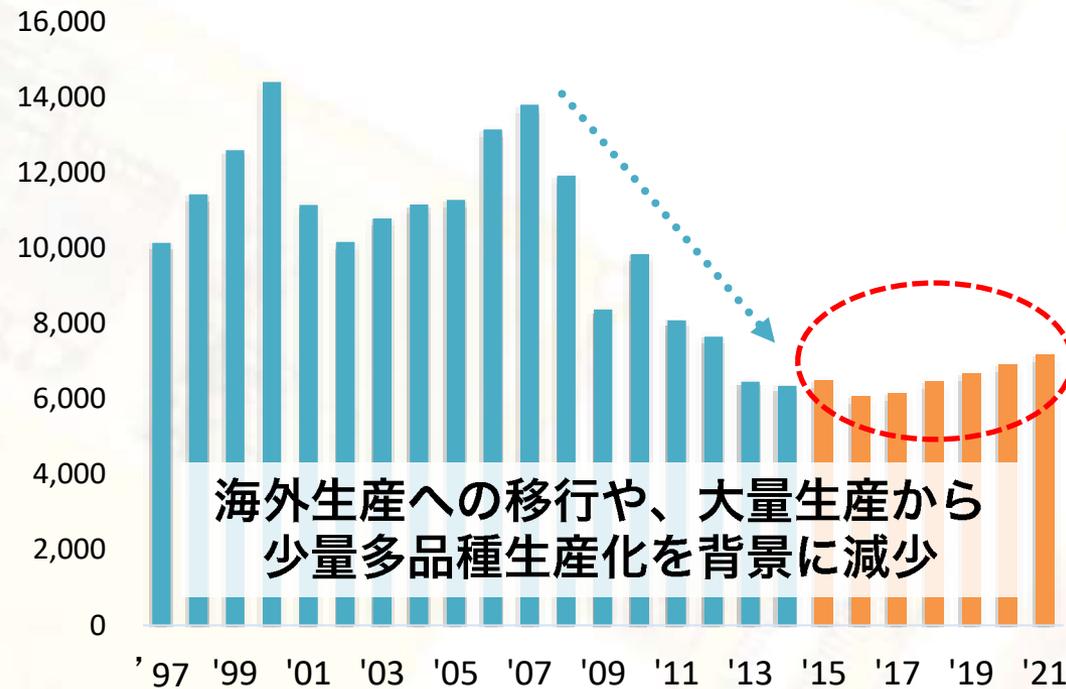
製品のフタを開けた状態

半導体、コンデンサ、抵抗、コネクタ等の電子部品どうしを電氣的につなぐ役割。

プリント基板の国内生産は1.4兆円をピークに減少も、
IoT・自動運転などで再び拡大基調

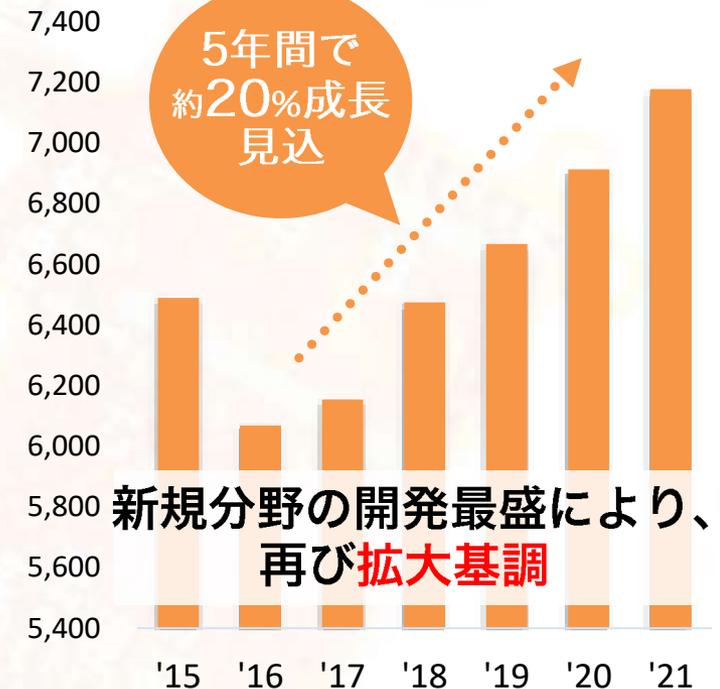
国内生産の推移

単位:億円

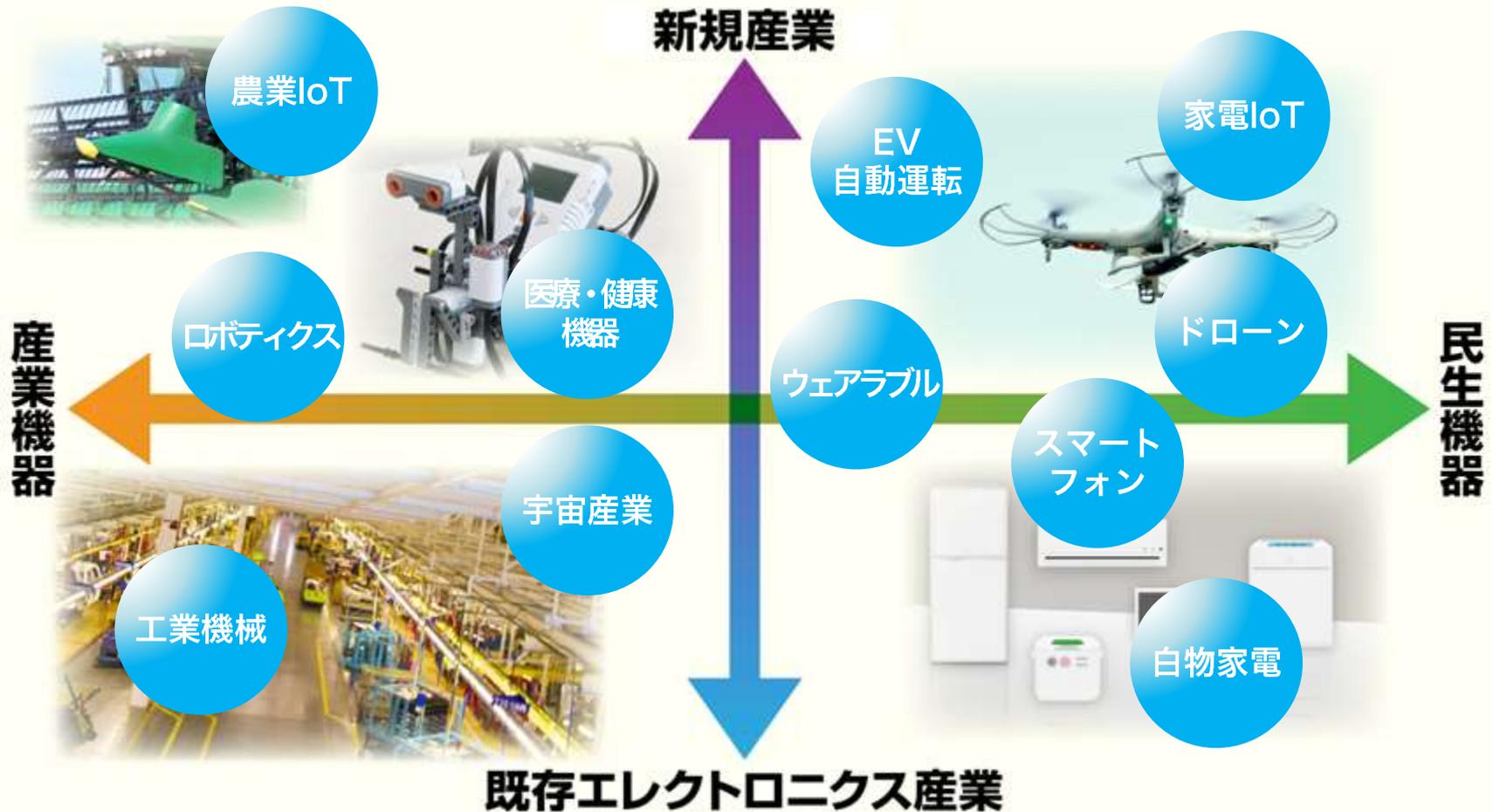


直近のみ

単位:億円



IoT、ウェアラブル等により、衣類やアクセサリ等、
プリント基板の活用機会が増加している

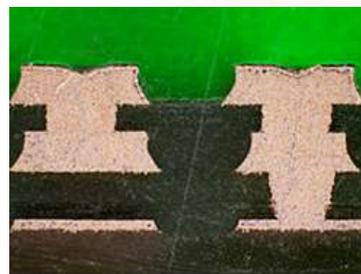


2019年の**プリント基板国内生産額の予測は6,667億円、3.0%増。**
 当社の**現在の市場シェアは0.3%**で、**成長フェーズにある。**
5G浸透により、IoT関連や遠隔医療、無人配送、
 自動運転サービスが進み、**市場拡大**が期待される。

■国内の電子回路基板 生産予測 単位：億円

基板種別	2018年 実績	2019年 計画	増減率
片面	146.4	146.1	-0.2%
両面	927.6	942.2	1.6%
多層 (4層以上)	2,063.6	2,186.9	6.0%
フレキシブル	656.1	598.4	-8.8%
メタルコア	126.4	176.0	39.2%
その他	264.7	266.7	0.8%
モジュール基板	2,289.5	2,350.7	2.7%
合計	6,474.3	6,667.0	3.0%

新規産業のIoT、ウェアラブル等に使用される
軽薄短小を可能とするビルドアップ基板、
LED照明などの使用されるメタル基板も需要が
拡大見込。

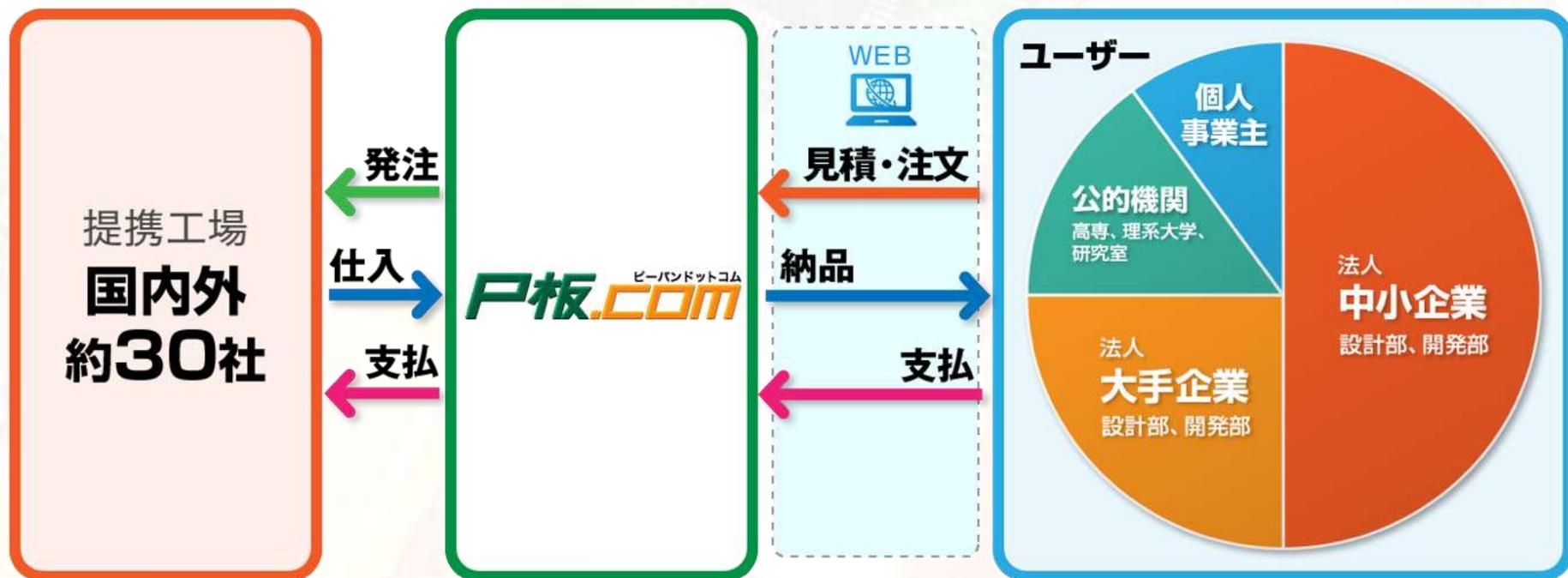


多層基板に用いられる
ビルドアップ工法



金属板がベースの放熱性に
優れるメタル基板は、熱を
持ちやすい製品に多用

自社工場を持たないファブレス経営、
プリント基板が誰でも手軽に注文できる仕組みを提供し、
ネット経由での購入へ促し市場シェアを拡大する



少ない資本で効率的な経営を行い、高ROICを実現。

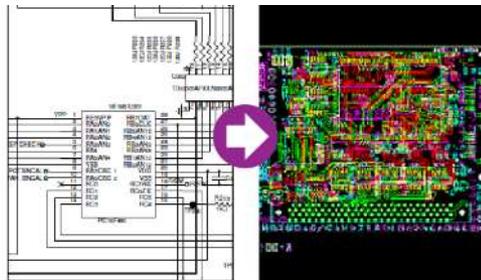
※2020年1月、日経新聞社の中堅上場企業「NEXT1000」で「3年平均のROICが高い企業」第12位にランクイン。

プリント基板の基板設計・基板製造・部品実装の見積、注文を
インターネットで完結出来るのは **P板.com** だけ！

プリント基板の 設計サービス

(無料CAD提供サービス含む)

電子回路図（トランジスタ、半導体等の部品を繋げた図）を元に、部品の位置を決定し、プリント基板の製造に必要なレイアウトデータを設計する。



回路図データから、基板製造用データを作成。

プリント基板の 製造サービス

製造用のデータを元に、銅はくが張られた基板から不要な銅を化学反応で除去し、データ通りのレイアウトとなるように基板を製造する。

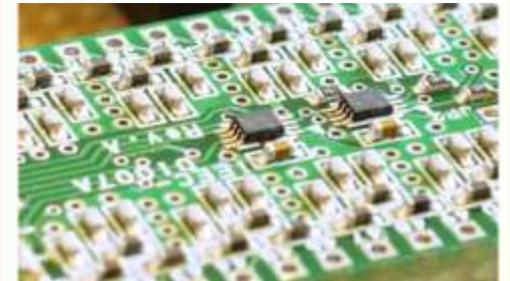


基板製造用データを元にプリント基板を製造。

プリント基板への 部品実装サービス

(部品調達サービス・無料部品提供サービス含む)

製造した基板の上に、電子部品をはんだで取り付ける。部品の数や形状により、技術者による手実装と機械（マウンター機）実装を使い分ける。



プリント基板に電子部品をはんだ付け。

サービスのワンストップ利用を促進し、ユーザー1人当たり単価を伸ばす

当社サービスの利用で、 資材調達をアナログからデジタル（DX）へ切替が可能。

〈従来の購買方法〉

営業マンとの対面で交渉し見積提示、発注に至る



交渉がメーカー主導で、開発者の負担が多い
もっと手軽に基板の作成を行いたい！

定価がなく、メーカーの言い値

高額なイニシャル費用が掛かる

納期は工場ラインの繁忙状況に左右される

纏まった枚数がないと受け入れられない

〈当社サービス〉

ウェブサイト上で自動計算で見積提示、発注出来る



誰にも公平な見積りが提示がされ、余計な交渉が不要！
誰もが手軽に基板を作成出来るサービス

仕様で価格が決まる

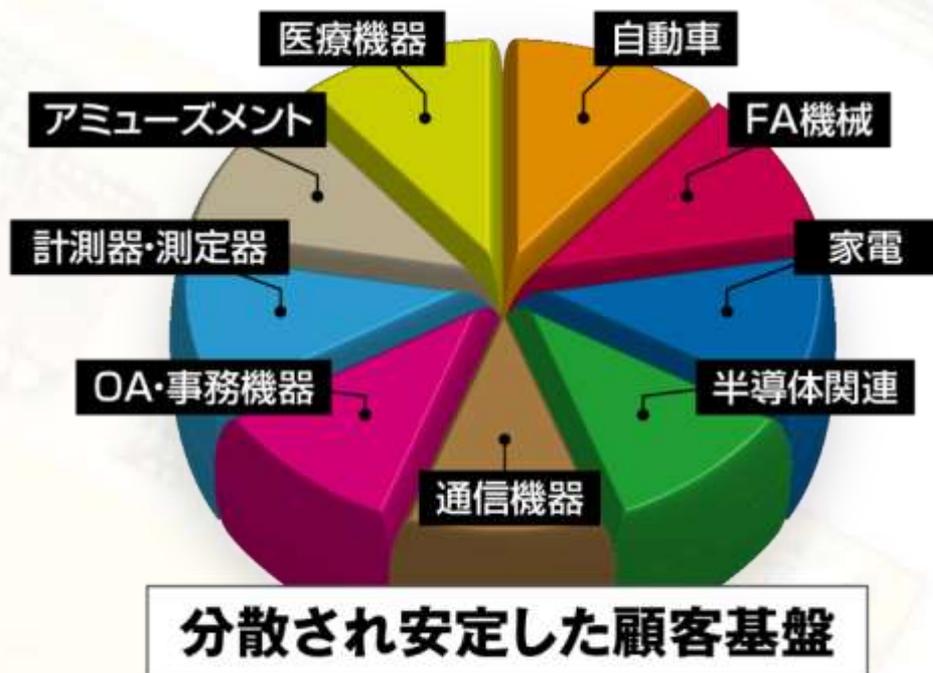
イニシャル費用が無料

仕様で納期が決まる

1枚から注文可能

当社の**業界別の売上は分散され、顧客基盤は安定。**
加えて、**新規成長産業の実績が拡大。**

業界別ポートフォリオのイメージ



新規成長産業



受発注の効率化により**少人数経営を実現**。
無駄なく**収益性の高い**ビジネスモデル。



受発注管理を全てシステム化し、時間もコストも掛けず
少人数体制で効率的な受発注を可能に

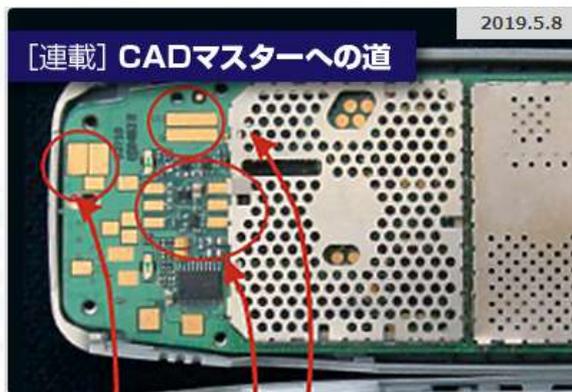
受注が増加しても少人数で運営が可能。
営業利益率を重視した経営。



⇒ <https://www.atmarkele.com/>

**回路・基板設計に特化した
技術情報サイトを運営。
ハードウェアエンジニアを集客し、
P板.comの認知を拡大する。**

**モノづくりを始めたいという
若いエンジニアにもわかりやすく
かつ充実した情報を提供し、
モノづくり人口拡大の一助となること
を目指す。**

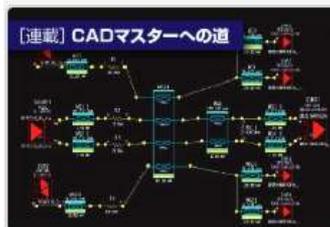


部品配置を決める前提条件とは

基板上に部品を配置する際には、さまざまな制約条件があります。スイッチやコネクタなど筐体設計に由来する部品はもちろん、部品の高さや電源プレーン設計などを検討しなければなりません。検討段階であっ

初心者 配線 リジッド基板 基板設計

前田真一 いいね! 0 ツイート

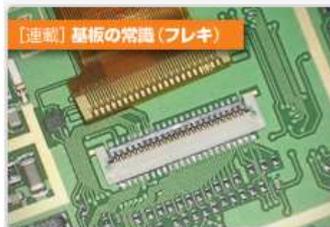


協調設計と伝送線路シミュレーション

協調設計（コンカレントエンジニアリング）を採用しないと基板が設計できない場合が増えてきました。ICベンダーが提供するデザインキットも協調設計の下敷きとして使

初心者 層構成 配線 基板設計

2019.5.8 前田真一 いいね! 0 ツイート



FFC/BTB/フライイングコネクタ/ディンプルコネクション

前項では、専用コネクタの種類について記載しました。本項では、各コネクタの説明と用途について記載します。

初心者 層構成 フレキシブル基板 基板製造

2019.4.2 沼倉研史 いいね! 0 ツイート



フレキシブル基板用コネクタの種類

フレキシブル基板は、目的に応じて接続先のコネクタを利用することができます。本項では、よく使われる専用コネクタについて記載します。

初心者 フレキシブル基板 基板設計 基板製造

2019.4.2 沼倉研史 いいね! 0 ツイート

オリジナルハードウェアコンテスト

GUGEN

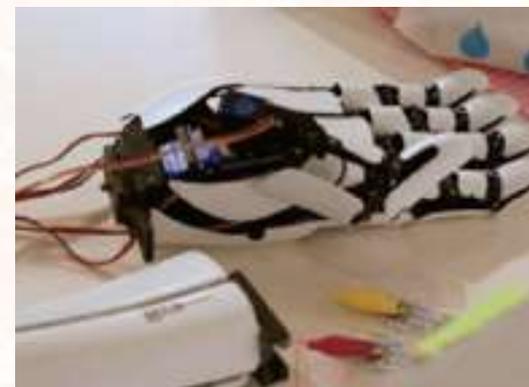
2009年から毎年、ハードウェア作品コンテストを開催
エンジニアの裾野拡大を図る。

⇒ <https://gugen.jp/>

最多応募数 **205** 作品、最多動員数 **600** 名超

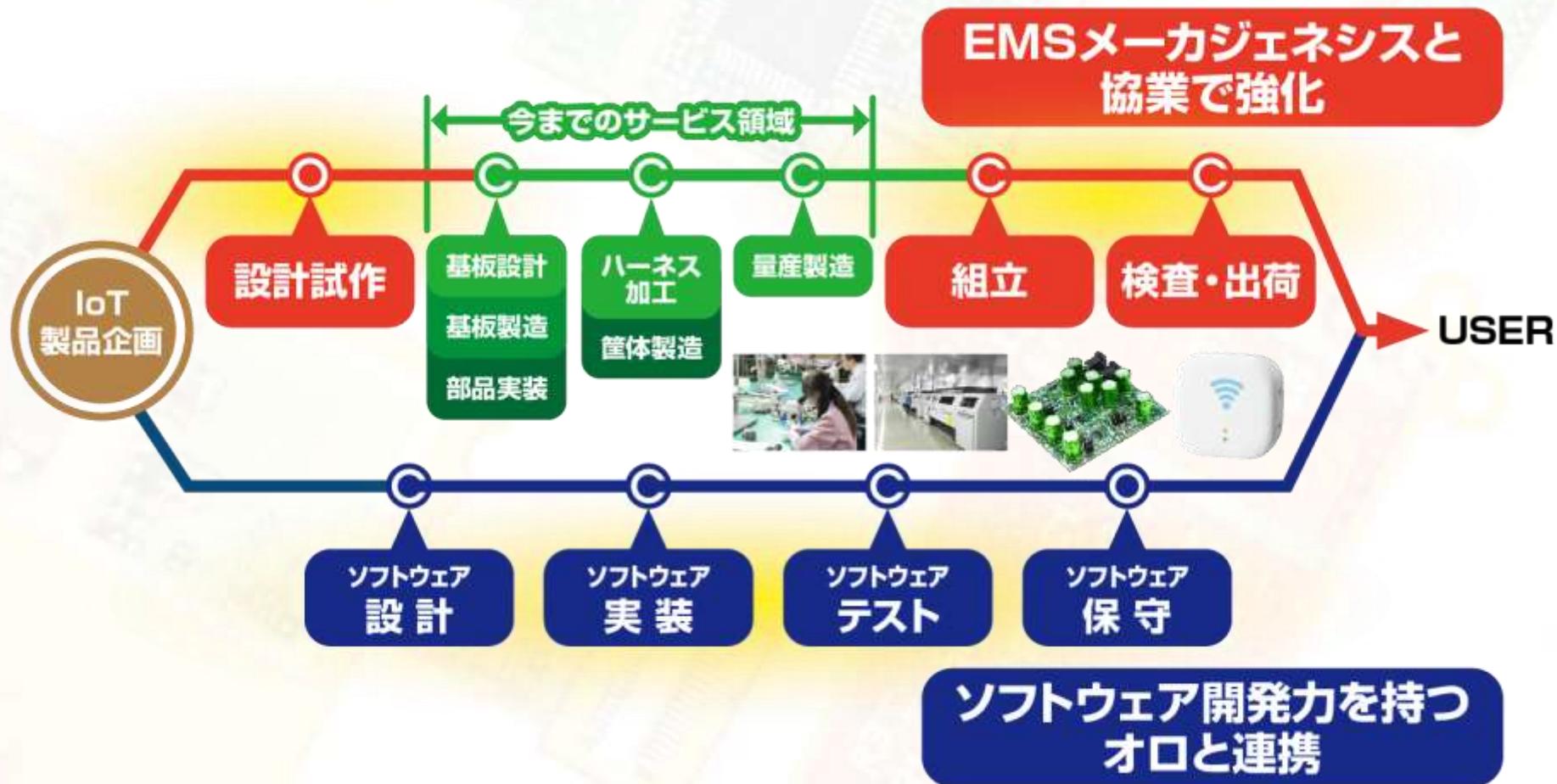


GUGEN2019の大賞作品”Planter”。家庭向け小型風力タービンで、SDGsのエネルギー枯渇問題への意識付けを目指すデバイス。



GUGENから生まれた筋電義手。現在ではオープンソース化され、義手の拡大に貢献。

業務提携で、EMS（電子機器の一括受託生産）受託体制を大幅強化。
基板製造だけでなく、一括受託を獲得していく。



今後も、国内外の連携により**需要に合わせて事業を拡大。**
ファブレス経営により身軽な事業展開を実現。



国内外に分散された技術・ノウハウを
オンラインで繋ぐことで
手軽でスピーディーなものづくりを実現

当社は、2017年3月期第3四半期より四半期財務諸表を作成しており、2017年3月期第2四半期以前は監査法人による監査を受けておりません。

よって、本資料における2017年3月期第2四半期以前の数値は参考値として掲載させていただきます。

実際の業績等は今後の様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。

本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料を全面的に依拠した投資判断を下すことはお控えください。